

# 議会報告会資料

- ◇ 開催日 平成28年2月6日(土)
- ◇ 時間・会場 午後1時30分～3時30分 中央公民館  
午後5時00分～7時00分 大栄公民館

## 次 第

- 開 会
- 議長挨拶
- 議会報告会開催趣旨説明
- 各委員会の報告・質疑
  - ・ 総務常任委員会
  - ・ 教育民生常任委員会
  - ・ 経済環境常任委員会
  - ・ 建設水道常任委員会
  - ・ 空港対策特別委員会
  - ・ 医学部設置に関する特別委員会
- 意見交換
- 閉会

主催 成田市議会

## 《 目 次 》

### 1. 各委員会報告資料

- (1) 総務常任委員会…………… 1
- (2) 教育民生常任委員会…………… 3
- (3) 経済環境常任委員会…………… 5
- (4) 建設水道常任委員会…………… 6
- (5) 空港対策特別委員会…………… 8
- (6) 医学部設置に関する特別委員会…………… 10

## 成田市基本構想

### 第1章 将来都市像

住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた

### 第2章 まちづくりの基本姿勢

#### 1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり

少子高齢化が進展し、働き手である生産年齢人口が減少することは、税収の減少や社会保障費などの増大にもつながることから、これからは、次代のまちづくりの担い手である若者や子育て世代にとって魅力的なまちづくりを進めていくことが大切です。

そのためにも、子育て支援策の充実はもとより、大学誘致や地域資源を活用した観光振興、スポーツツーリズムの推進などを積極的に推し進めていくとともに、それらまちの魅力を積極的に発信するシティセールスも併せて実施することで、若者が集う活気あふれるまちづくりの実現につながり、市への大きな経済効果も期待されます。

#### 2 医療・福祉の充実したまちづくり

すべての市民が、生まれてから亡くなるまでの生涯を通じて、健康で生き生きと安心して暮らせるまちの実現に向けては、医療・福祉の充実が大切です。

そこで、医師や看護師の確保などの地域医療対策を推進していくとともに、高齢者や障がい者が安心して暮らすことができるよう、介護・福祉サービスの充実を図ります。

#### 3 空港と共に発展するまちづくり

日本で最大の国際航空ネットワークの拠点である成田国際空港が立地していることの効果を最大限に引き出し、「世界にひらかれたまち」として、まちの活性化と豊かな暮らしをより推進していく必要があります。

そのためにも、空港の機能強化に貢献していくとともに、国家戦略特区における規制緩和や首都圏中央連絡自動車道、北千葉道路などの広域道路ネットワークを活用し、成田国際空港周辺に、物流・医療関連などの企業誘致を促進して、安定的な雇用創出を図るなど、空港と空港周辺地域が持つポテンシャルを十分に活用したまちづくりを行います。

### 第3章 土地利用の基本方向

- 1 中心市街地等の都市機能の充実
- 2 地域特性を生かした土地の利用

### 第4章 将来都市像実現に向けた基本方向

- 1 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
  - 【基本目標1-1】 安全・安心に暮らせるまちづくり
  - 【基本目標1-2】 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
  - 【基本目標1-3】 快適でうるおいのあるまちづくり
- 2 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
  - 【基本目標2-1】 安心して子どもを産み育てられるまちづくり
  - 【基本目標2-2】 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
  - 【基本目標2-3】 健康で笑顔あふれるまちづくり
- 3 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
  - 【基本目標3-1】 心豊かな人を育むまちづくり
  - 【基本目標3-2】 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
  - 【基本目標3-3】 国際性豊かなまちづくり
- 4 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
  - 【基本目標4-1】 空港を生かした活気あふれるまちづくり
  - 【基本目標4-2】 魅力ある機能的なまちづくり
- 5 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
  - 【基本目標5-1】 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり
  - 【基本目標5-2】 元気な農林水産業を育むまちづくり
  - 【基本目標5-3】 商工業が活力をもたらすまちづくり
- 6 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
  - 【基本目標6-1】 市民が参加する協働のまちづくり
  - 【基本目標6-2】 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

## 教育民生常任委員会

### 平成27年6月定例会の概要

市長提出議案第4号 成田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正するについて

【概要】 配当等に係る国民健康保険税の課税特例のうち、条約適用配当等に係る部分に利子所得及び雑所得を追加する改正に係る施行期日を改定するもの

【審査】 要望あり

【結果】 委員会並びに本会議において可決

市長提出議案第7号 中台保育園大規模改修工事（建築工事）請負契約の締結について

【概要】 建築から37年が経ち老朽化が進んでいるため、大規模改修を行うとともに受け入れ児童数の拡大を図り保育室などの増築を行うもので、3億2475万6千円で島田建設株式会社と契約を締結するもの

【審査】 質疑あり

【結果】 委員会並びに本会議において可決

市長提出議案第8号 成田市立新山小学校南棟大規模改造工事（建築工事）請負契約の締結について

【概要】 建築から今年で38年が経過し老朽化が著しいことから教育環境の改善、建物の耐久性の確保から平成27年度と28年度の2期に分けて大規模改造工事を実施する計画で、平成27年度は、南棟校舎の改造工事を実施するため、2億6092万8千円で平山建設株式会社と契約を締結するもの

【審査】 質疑あり

【結果】 委員会並びに本会議において可決

市長提出議案第9号 成田市立吾妻小学校東棟大規模改造工事（建築工事）請負契約の締結について

【概要】 建築から今年で37年が経過し老朽化が著しいことから教育環境の改善、建物の耐久性の確保から平成26年度の西棟校舎に続き、27年度は、東棟校舎の建物の構造体、屋上防水を除いた部分の大規模改造工事を実施するため、2億1043万8千円で株式会社大松建設と請負契約を締結するもの

【審査】 質疑あり

【結果】 委員会並びに本会議において可決

市長提出議案第10号 成田市立吾妻中学校東棟大規模改造工事（建築工事）請負契約の締結について

【概要】 建築から今年で37年が経過し老朽化が著しいことから教育環境の改善、建物の耐久性の確保から2期に分けて大規模改造工事を実施する計画で、平成27年度は、東棟校舎の改造工事を行うため、3億132万円をもって株式会社ナリコーと請負契約を締結するもの

【審査】 質疑・要望あり

【結果】 委員会並びに本会議において可決

平成27年12月定例会の概要

市長提出議案第4号 成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正するについて

【概要】公津の杜小学校学校給食共同調理場の2階部分に新たに公津の杜第二・第三児童ホームを整備し、平成28年2月1日から開所するとともに、三里塚小学校および吾妻小学校でも、学校敷地内に新たに三里塚第二児童ホームおよび吾妻第三児童ホームを整備し、平成28年4月1日から開所することに伴い、所要の改正を行うもの

【審査】質疑あり

【結果】委員会並びに本会議において可決

市長提出議案第6号から議案第8号 指定管理者の指定について（成田国際文化会館）、（大栄野球場外4施設）、（中台運動公園外3施設）

【概要】平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間の指定管理者を指定するにあたり、成田国際文化会館については株式会社ケイミックスを、大栄野球場外4施設及び中台運動公園外3施設については公益財団法人成田市スポーツ・みどり振興財団を、指定するもの

【審査】質疑あり

【結果】委員会並びに本会議において可決

## 経済環境常任委員会

### 主なトピック

●平成27年6月23日

【所管事務調査】成田富里いずみ清掃工場1号炉停止及び修繕について

<ガス化溶融炉耐火材損傷>

平成27年3月、1号ガス化溶融炉の鉄皮温度の異常上昇を確認。炉を停止し内部点検したところ、耐火材が損傷していた。2号ガス化溶融炉においても炉内の耐火材損傷が確認されたため、両炉の補修工事を実施した。市は1億円の補正予算を組み、運転再開までの間のごみ焼却を(株)ナリコーに委託した。補修工事と焼却委託費は運転維持管理を行なっている成田富里環境マネジメント(株)が全額負担した。

<1号炉排ガス処理設備損傷>

平成27年4月、1号ガス化溶融炉内で発生した生成ガスが酸化反応して触媒と誘引通風機及びろ過式集じん器を損傷した。改修工事の間、(株)ナリコーに臨時焼却を委託した。事故の原因は操作員の人為的ミスであり、改修費、再発防止にかかる経費、及び焼却委託費については成田富里環境マネジメント(株)が全額負担した。

●平成27年9月15日

【審査事項】平成27年度成田市公設地方卸売市場特別会計補正予算

●平成27年12月8日

【所管事務調査】平成27年度成田市場輸出拠点化推進事業について

<成田市場の輸出拠点化及び再整備について>

成田市では、国家戦略特区において成田卸売市場を活用した輸出拠点整備を提案しており、検疫・通関の一元的実施を目指して研究会を重ねてきた。このような輸出拠点施設は全国的にも先進事例がなく、施設にどのような機能が備わっていればよいのかといったことについて先行して調査する必要があることから、昨年9月に「輸出拠点機能等調査委託料」1,100万円の補正予算を組んだ。

平成27年11月には市場内での輸出手続きワンストップの検証の他、イギリスにおける輸入手続き、輸送の検証、日本産農産物のPR活動、日本産農産物のニーズ調査を実施した。市場の再整備については公設市場の施設規模、市の財政的な支出など検討中である。なお、輸出拠点化推進事業は、農林水産省の助成事業である。

## 建設水道常任委員会

### 議案及び所管事務調査

#### 平成27年6月定例会

##### ▼成田市都市公園条例の一部改正

###### [内 容]

成田市が直営管理している公園のうち、地元自治会等に管理を委託している公園を除く30公園に、平成28年4月1日から指定管理者制度を導入するとともに、中台運動公園体育館に冷暖房設備を、坂田ヶ池総合公園キャンプ場にコインシャワーを整備し、平成27年8月1日から供用開始することに伴い、利用料金を規定するなど、所要の改正を行うもの。

###### [主な質疑]

**問** 今回、新たに30公園を、指定管理者に管理を行わせる公園として追加する理由は。

**答** 指定管理者による管理が10年目となり、主体的な管理も熟度を増し良好な管理が確認できている。また、複数の公園が同じ地区にあった場合でも、成田市と指定管理者が別々にパトロールを行うなど不合理な面もあることから、一体的な管理により事務の効率化につながるものと考えている。

#### 平成27年9月定例会

##### ▼京成成田駅東口バリアフリー化工事請負契約の変更

###### [内 容]

鉄道軌道の偏移を計測する仮設機材およびバリアフリー化施設の管理用建築物の設置並びに掘削機材および掘削延長の変更などに伴い、変更契約を締結するもの。

###### [主な質疑]

**問** 掘削機材および掘削延長の変更について、事前にボーリング調査をしていれば予測できたのではないか。

**答** 地下通路が完成した平成4年当時の竣工図を基礎資料として設計し、使用する機材も施工図に基づき掘削深度等を積算していたが、実際に掘削すると当時の仮設材や補強用の鉄筋コンクリートで多く打設した部分等が発見されたため変更することとした。



## 平成27年12月定例会

### ▼指定管理者の指定（三里塚記念公園外129施設）

[内 容]

平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間の指定管理者を指定するにあたり、公益財団法人成田市スポーツ・みどり振興財団を指定管理者に指定しようとするもの。

[主な質疑]

**問** 公園管理における修繕について、指定管理者が行うのと、市が行うものの範囲は。

**答** 基本協定の中で、30万円未満については指定管理者が修繕を行うことになっており30万以上については、協議するが基本的には市が修繕を行っていく。

## 空港対策特別委員会

平成27年6月議会：6月22日開催

### ○調査事項

- (1) 成田空港圏自治体連絡協議会勉強会について(市)
- (2) カーフェューの弾力的運用の実施状況について(NAA)
- (3) 2015年夏ダイヤについて(NAA)
- (4) 2015年3月期連結決算について(NAA)
- (5) 成田国際空港航空機騒音健康影響調査結果について(NAA)

### ○その他：騒音問題について

### ○委員派遣：新設の第3旅客ターミナル視察

平成27年9月議会：9月14日開催

### ○調査事項

- (1) 首都圏空港機能強化の具体化に向けた動きについて(市)
- (2) 平成26年度成田国際空港周辺航空機騒音測定結果(年報)について(市)
- (3) 平成27年度北側脚下げ実態調査の結果について(NAA)
- (4) カーフェューの弾力的運用の実施状況について(NAA)
- (5) 防音工事済住宅の経年変化調査について(NAA)

### ○その他：騒音地域の各地区からの課題や要望について

平成27年12月議会：12月9日開催

### ○調査事項

- (1) 成田空港の更なる機能強化に向けた動きについて(市)
- (2) 防音工事等に関するよろず相談会について(市)
- (3) 成田空港の更なる機能強化への空港会社の取り組み及び運用等の状況について(NAA)
  - ・「成田空港に関する四者協議会」等について空港会社の取り組み状況、カーフェューの弾力的運用の実施状況、成田空港の2015年冬ダイヤ、NAA中間決算

## 成田国際空港主な出来事について（平成27年4月頃～平成28年1月）

## 【経過】

- 平成27年2月30日 成田空港の検問が廃止
- 4月8日 成田空港にLCC専用の第3ターミナルがオープン
- 4月28日 成田国際空港第3滑走路実現に係わる署名簿・要望書を国土交通大臣に提出
- 6月1日 成田空港圏自治体連絡協議会勉強会（第4回）  
（環境対策の実施状況、成田空港を活用した地域振興計画、取り組み事例等について）
- 6月2日 成田空港が開港以来の発着回数500万回を突破
- 7月15日 首都圏空港機能強化の具体化に向けた協議会（第3回）
- 7月27日 千葉県知事へ「成田空港の機能強化について（要望）」提出  
（成田空港圏自治体連絡協議会から機能強化の必要性の認識は一致したため積極的に取り組むよう県に要望）
- 7月31日 自由民主党成田国際空港推進議員連盟総会  
（航空局長が、第3滑走路の整備、夜間飛行制限の緩和の必要性を認め、四者協議会の開催を要請）
- 8月3日 自民党成田空港議連が決議文を国交相と千葉県知事に提出  
（四者協議会の早期開催等）
- 8月4日 太田国交相が滑走路新設について「訪日外国人が2000万人を超える場合は機能強化が必要」との認識を示す
- 8月25日 成田空港圏自治体連絡協議会  
（機能強化の協議・検討の場を四者協議会へ移行することの確認・地域振興策検討チーム設立）
- 9月14日 騒音下住民3団体が騒音問題の対応等の要望書を千葉県知事に提出（成田空港騒音対策地域連絡協議会・多古町航空機騒音対策等協議会・芝山町「空港と暮らし」推進協議会）
- 9月17日 成田空港に関する四者協議会（第1回）  
・実現のための課題を整理し具体化に向けた検討を進める  
・環境共生策に十分配慮し、丁寧な説明を行い地域の理解と協力を得ながら検討を進める  
・地域振興策については別の場で検討していく
- 11月10日 成田空港騒音対策地域連絡協議会が空港会社に申入書提出  
（カーフェュー時間の緩和については慎重な議論を）
- 11月19日 成田市成田国際空港総合対策本部設置
- 11月27日 成田空港に関する四者協議会（第2回）  
・第3滑走路については、B滑走路の南側へ整備する案、B滑走路については北側に延伸する案をたたき台とし、更に調査・検討を進めていく  
・地元騒音関係団体等の意見を踏まえ、環境対策等についても十分検討していく  
・情報発信や検討の進捗状況に応じて意見を伺い、周辺地域住民に丁寧な説明を行いながら、検討を深めていく

## 医学部設置に関する特別委員会

### 8月臨時会の概要

市長提出議案第1号 平成27年度成田市一般会計補正予算（第3号）（医学部キャンパス用地取得に係る補正予算）

【概要】 医学部校舎建設用地取得にかかる経費として、22億7632万円を予算に追加しようとするもの

【審査】 質疑あり

【結果】 継続審査

### 議会閉会中の概要

市長提出議案第1号 平成27年度成田市一般会計補正予算（第3号）（医学部キャンパス用地取得に係る補正予算）

【概要】 医学部校舎建設用地取得にかかる経費として、22億7632万円を予算に追加しようとするもの

【審査】 質疑あり

【結果】 委員会において、賛成多数で可決

### 9月定例会の概要

市長提出議案第1号 平成27年度成田市一般会計補正予算（第3号）（医学部キャンパス用地取得に係る補正予算）

【概要】 医学部校舎建設用地取得にかかる経費として、22億7632万円を予算に追加しようとするもの

【審査】 なし

【結果】 本会議において、賛成多数で可決

市長提出議案第20号 市有財産の取得について（国際医療福祉大学医学部用地）

【概要】 国際医療福祉大学医学部校舎建設用地として、京成電鉄（株）所有の土地を22億7600万円で取得しようとするもの

【審査】 質疑あり

【結果】 委員会並びに本会議において、賛成多数で可決

市長提出議案第21号 市有財産の無償貸付けについて（学校法人国際医療福祉大学）

【概要】 公津の杜駅前の土地を医学部校舎建設用地として、国際医療福祉大学に無償で貸与しようとするもの

【審査】 質疑あり

【結果】 委員会並びに本会議において、賛成多数で可決